

# 3月26日(木) 地公労、県職・現業 春闘要求書提出



# 茨城県職新聞

第864号 http://iba-kensyoku.jp/  
2026年3月18日号 E-mail kensyoku@atlas.plala.or.jp

【発行所】茨城県職員労働組合連合  
310-8555 水戸市笠原町 978-6  
県庁内  
Tel. 029-301-6135  
FAX 029-301-6143  
【発行責任者】千歳 益彦  
【定価】10円 (組合員の購読料は  
組合費に含む)

## 11時間の勤務間インターバル制度導入へ

2019年4月の「働き方改革関連法」により、勤務間インターバル制度の導入は事業主の「努力義務」とされています。過労防止の観点や健康維持、睡眠時間の確保等、ワーク・ライフ・バランスの向上、優秀な人材の確保と定着させるメリットとして、昨年度からの組合要求で、20都県で実施されている「11時間の勤務間インターバル制度」の導入が必要であると主張してきました。

導入について県当局の見解は、公務の職場の魅力向上、能率の一層の向上にもつながるとし、国や他県の取り組みを踏まえ検討していくことを確認しました。行政経営課との協議の上、令和8年4月から努力義務ではありませんが、人事院からの通知「勤務間インターバル確保について」を含めた制度を導入していくことで確認しました。所属によっては、休憩を取らない理由を育児・

## 2026春季生活闘争要求実現

### 3・7総決起集会

3月7日(土)に三の丸庁舎広場で連合茨城主催の総決起集会が開催されました。賃上げがあたりまえの社会の実現に向け、全力で賃上げに取り組む、社会全体への波及をめざす、すべての働く人の生活を持続的に向上させるマクロの観点と各産業の「底上げ」「底支え」「格差是正」の取り組み強化を促す観点から、全体の賃上げの目安は、賃上げ3%以上、定昇相当分を含めて5%以上とし、その実

現にこだわるとしていま。集会アピールでは「労働組合があるからこそ要求し、労使対等な交渉ができる。労働組合の意義と必要性を社会全体に浸透させ、仲間づくりにもつなげていこう。」と2026春季生活闘争の開始を宣言しました。その後、水戸市内を「ベースアップを勝ち取るぞー!」「長時間労働反対ー!」とシュプレヒコールを上げてデモ行進しました。



介護だけしか認めないというローカルルールで運用していた事例があり、交渉の中で適正な時間外管理ができていないのか県当局の見解を求めてきました。

結果、県当局は、早く帰るために休憩時間を取らない理由として、ワーク・ライフ・バランスの充実の観点で育児・介護だけではなく「自身の休息時間の確保や自己研鑽など」も含まれるので、誤った解釈がないよう、次長等会議で各所属に周知していくことを確認しました。また、組合の休憩時間取得の考え方として、労働基準法の休憩時間の概念である6時間以上・以

下という一定の目安を設け、疲労感や体調面など自身の選択を重視した、メリハリのついた働き方を推奨すべきであると主張してきました。

「矛盾を感じていたが上司の理解不足から申請が通らなかった」「休憩時間の30分間はサービス残業であきらめていた」など、要求から交渉を通じて今までの慣行を改善できたこと、組合の取り組みが成果として認められてくれた組合員も多くあります。当たり前のことですが、申請した時間外勤務については100%支払われるように適正な勤務時間管理の徹底や、管理職等への周知など今後取り組みを継続していきます。

### 勤務間のインターバル確保について

#### 1 趣旨

職員の生活時間(睡眠を含む)を十分確保することは、健康維持のため不可欠であり、ワーク・ライフ・バランス確保のためにも重要であるほか、公務の職場の魅力向上や能率の一層向上につながることも期待されるため、勤務間のインターバル(職員の健康と福祉の確保に必要な終業から次の始業までの時間)を確保する。

#### 2 内容

所属長は、円滑な公務運営に配慮し、適正な勤務条件の確保を図るため、勤務間のインターバルとして、11時間を確保するよう努めなければならない。【努力義務】

- ①原則 22時以降の時間外勤務は命じないよう努めるとともに、業務分担等を適宜見直し
- ②時差出勤・フレックスタイム・在宅勤務の活用や休暇の取得により、勤務間のインターバル確保を推奨
- ③一定期間確保できなかった場合、代替として後日の休暇取得等を推奨し、疲労回復を支援

#### 3 導入時期：2026年4月から

※インターバル11時間の意義

時間外勤務は、最大1日約4時間(13時間-正規勤務7.45時間-休憩1時間)、月換算約80時間、過労死認定基準内



人身事故を起こすと特別な条例がない限り

## 拘禁刑以上で公務員は自動的に失職

執行猶予が付いた場合も同じです。失職となれば日々の収入はなくなり、退職金も受け取れない可能性があります。

### じちろうマイカー共済は 起訴前の弁護士費用を支払う特約を 在職者に標準付帯

組合経由の申し込みで団体割引<sup>※</sup>を適用!

※団体割引率は、毎年11月末時点の実績(契約件数・損害率)により変動することがあります。

【自治労共済推進本部は「7才の交通安全プロジェクト」に取り組んでいます】

団体割引は多くの組合員の利用と安全運転に支えられています

見積もり依頼受付中

こくみん共済 NEWS  
5125A022

## じちろうマイカー共済

自動車総合補償共済

不明な点があれば、まずは組合にご連絡ください。

こくみん共済(全労済) 全国労働者共済生活協同組合連合会

## 自治労共済 推進本部

全日本自治体労働者共済生活協同組合

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保険の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神に基づき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地(先)の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

契約にあたってはパンフレットをご覧ください

# 劇団四季『アナと雪の女王』 ミュージカル観賞・浅草散策バスツアー

3月7日(土)、職員組合の福利厚生事業として、劇団四季ミュージカル『アナと雪の女王』を鑑賞してきました。今年も募集人数をはるかに超えるお申込みがあり、抽選の結果、当選しました120名の方にご参加いただきました。

雪と氷の世界が広がる華やかな舞台と生演奏の迫力は、本当に素晴らしく、参加者からも、「素晴らしかった」「初めて観て感動しました」「また観に行きたい」といった声が多く寄せられました。

ミュージカル鑑賞後は、浅草に移動し、浅草寺への参拝、仲見世商店街での食べ歩きやお買い物を楽しみました。

これからも組合員の皆さんに喜んでご参加いただける福利厚生事業を企画していきますので奮ってご参加ください。



改善等についての取組。時差出勤の導入、家族看護休暇についての取組、組織強化について。

◆東海村 じちろう共済の学習会や個別相談会を実施し加入促進に取り組んだ。

◆鹿島市 通勤手当、

◆職員駐車場の利用状況  
人事院勧告の駐車利用料金支給上限5千円を受けて、他県の状況として、群馬と山梨においては、上限5,000円で全額支給、栃木においてはパーク&ライド用駐車場のみの1/2支給、3,000円上限に留まっている状況です。他県の場合、県庁舎が駅から比較的近いことから駐車場利用料金の相場

◆勤務間インターバル制度の導入  
茨城では2026年4月から、勤務間インターバル制度導入を確認しています。群馬と栃木では今年度から先行して導入している状況であり、11時間の勤務間インターバル制度が職員にどれほど浸透しているか不明で、実態をつかむことに課題があるとのこと。山梨県においては、大前提として制度が必要かどうか業務が発生すること、導入手法はしてない状況が確認されました。

◆現業評議会 頻発する自然災害や住民二

◆行方市 年度途中の人事異動、新規採用の会計年度任用職員枠追加、地域手当、家族看護等休暇、職場環境の

## 自治労茨城県本部臨時大会

春闘の取り組みなど当面の闘争方針や次年度役員選挙を実施

3月6日、那珂湊総合福祉センターにて開催されました。自治労の春闘は民間労組との連携とともに、「1年のたたかいのスタート」と位置付け、2026春闘「あなたの声ではじまる春闘」をスローガンに、賃金改善だけでなく多岐にわたる課題への取り組みを提起しています。

◆青年部 年休取得の課題について、業務過多・人員不足等が挙げられている。「周りが休まないで取得しにくい」との声も多い。業務量に見合った適正な人員配置を求めるとともに職場全体で必要な時に休暇を取得できる環境づくりに取り組む。

◆県職連合 働きやすさと働きがいの両立の取り組み、勤務間インターバル制度について。

◆現業評議会 頻発する自然災害や住民二

◆行方市 年度途中の人事異動、新規採用の会計年度任用職員枠追加、地域手当、家族看護等休暇、職場環境の

## 四県職労共闘会議報告

3月4日、四県職労(群馬・栃木・山梨・茨城)共闘会議を水戸市内で開催しました。この会議は、近県状況について情報共有を図ることを目的としています。今回は、各県の「職員駐車場の利用状況」、「勤務間インターバル制度の導入」の2つのテーマの議論の結果を報告します。

◆勤務間インターバル制度の導入  
茨城では2026年4月から、勤務間インターバル制度導入を確認しています。群馬と栃木では今年度から先行して導入している状況であり、11時間の勤務間インターバル制度が職員にどれほど浸透しているか不明で、実態をつかむことに課題があるとのこと。山梨県においては、大前提として制度が必要かどうか業務が発生すること、導入手法はしてない状況が確認されました。

### 数独

			7			8	4	
7		8	2		9			
1							2	
	4			8			3	1
			4		3			
9	2			7				6
	8							9
				1		4	2	5
	1	9				5		

### 数独

スウドク

二重枠(二つあります)に入った数字の合計はいくつになるでしょう。

ルール

- ①空いているマスに1から9までの数字のどれかを入れます。
- ②タテ列(9列)、ヨコ列(9列)、太線で囲まれた3×3のブロック(それぞれ9マスあるブロックが九つ)のどれにも、1から9までの数字が一つ入ります。

パズル制作/ニコリ

### 応募のきまり

- ★以前のメールアドレスでは応募受付になりません  
以下のQRコードから応募してください
- ★コメント大歓迎!  
正解者の中から抽選で20名にQUOカード(500円分)プレゼント
- ★応募締切  
2026年4月13日(月)  
当日消印有効